真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	青少年健全育成活動支援事業	担当課・係	教育委員会　生涯学習課　青少年係
政策名　No	1　「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	5　青少年の健全育成		

成果指標

名　称	初年度からの実績値の比較 単位	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
将来の夢や目標を持っている青少年の割合	%	80.3					上昇
子ども会育成会に関する事業や青少年健全育成に関する事業への参加者数	人	3,028					3,000

事業内容

①青少健全育成連絡協議会・・・青少年健全育成を目指し「青少年が心豊かに育つ宣言都市」の推進と14学区協議会との連絡調整を図る。
【R6年度活動実績】
・総会　1回　・役員会　3回　・社会を明るくする運動協力　1回　・視察研修　1回
・「こども110番の家」看板の運営管理　・真岡っ子をみんなで育てよう公演会・フォーラム　各1回
②青年サークルシーズン・・・「18歳から35歳くらいまでの仲間が集い、それぞれの立場から社会活動やボランティア活動をする。親睦を深めながら自己啓発や社会への貢献を目指す。」を目的とした青年サークル「Sesaon」の活動支援を行う。
【R6年度活動実績】
・総会　1回　・定例会　3回　・サンタの贈り物事業・打ち合わせ等　5回　・研修　1回　・各種ボランティア参加　2回
③子ども会育成会連絡協議会・・・市内子ども会育成会相互の連絡研修及び、子ども会運営上の諸問題について調査研究し子どもの健全育成を図ることを目的に設立された。真岡・山前・大内・中村・二宮の各育成会連絡協議会で組織され市内10４単位子ども会育成会と連携し、学校や地域との協力体制の充実を図る。
【R6年度活動実績】
・総会(1回)　・役員会(3回)　・子どもまつりの開催(1回)（各地子連による模擬店出店、バザー、昔の遊びコーナーなど）
・真岡市ＰＴＡ連絡協議会　・真岡市子ども会育成会連絡協議会合同研修会（真岡市男女共同参画人権ミニフェスティバル）開催(1回)
・親子ふれあい鑑賞会（人形芝居）の開催(1回)

前年度の課題（Check）

②会員数の維持が課題となっている。
・インスタ等を活用するなどし、活動を広く周知し会員を募集する。
③子どもの数が少なくなっており、単位子ども会の活動ができない状況となっている子ども会もあるため、今後、活動方法を含め子ども会の在り方についてが課題となる。
・子ども会育成会の加入促進のための周知。
・単位子ども会の継続方法について検討が必要。
・令和５年度より親子映画鑑賞会を変更し、親子ふれあい鑑賞会（人形芝居）を実施しているが、親子で人形芝居を楽しむことができ好評であった。他事業についても、役員の負担軽減となるよう、また社会情勢にあった事業となるよう見直しを行う。

7年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
①青少健全育成連絡協議会
・総会、役員会等会議の開催　・社会を明るくする運動協力・視察研修の実施・「こども110番の家」看板の運営管理
・真岡っ子をみんなで育てよう公演会及びフォーラムの開催
②青年サークルシーズン
・総会、定例会等会議の開催　・サンタの贈り物事業・打ち合わせ等の実施　・研修会の実施・各種ボランティア参加
【課題に対して】
・インスタ等による活動周知、会員募集
③子ども会育成会連絡協議会
・総会、役員会等会議の開催・子どもまつりの開催（バザー、各地子連による模擬店出店、昔の遊びコーナーなど）
・真岡市ＰＴＡ連絡協議会・真岡市子ども会育成会連絡協議会合同研修会（真岡市男女共同参画講演会）開催
・親子ふれあい鑑賞会の開催
【課題に対して】
・子ども会育成会加入促進チラシ配布、新たに子ども会活動内容周知チラシ配布による加入促進を図る。
・単位子ども会の継続方法について検討する。（各地区でアンケート実施等）
・社会情勢にあった事業の見直しを役員会等で協議する。

【２】結果と課題（Check）
②青年サークルシーズン
・シーズンの主要活動であったサンタの贈り物事業について、申込件数が減少等から、令和8年度から事業を廃止とした。
　サンタの贈り物事業に代わるシーズンの今後の活動について検討が必要である。
③子ども会育成会連絡協議会
・子ども会育成会加入促進チラシ配布、子ども会活動の周知によ加入促進を図ったが、保護者の負担感から加入率は低下している。
・少子化による子どもの減少や保護者理由による子ども会への加入率の低下から、令和７年度末に単位子ども会の現状についてのアンケートを実施した。
　子ども会活動の合同開催や合併について、自治会との関係性等の課題が見られた。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　■ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
②青年サークルシーズン
・サンタの贈り物事業に代わるシーズンの今後の活動についての検討について、定例会などで協議し方向性を決める。
　その他の活動についても、会の継続を含め再検討する。
③子ども会育成会連絡協議会
・引き続き、世代を超えた活動の実施について、子ども会及び自治会へ地域全体での活動の実施を呼び掛けていく。

(2) 長期的な計画で検討すること
③子ども会育成会連絡協議会
・令和7年度末のアンケート内容を精査し、子ども会活動の合同開催や合併について調整を行う。